

第6章 学習用財務会計ソフトウェア

「学習用財務会計」ソフトウェアは、さらに学習を発展させるためのソフトウェアです。具体的には「パソコン財務会計学習用プログラム」とテキスト「パソコンによる財務会計—入門編—」とにより財務会計ソフトの基本操作を習得したのち、実務的な内容の課題を学習したい方のために用意したソフトウェアです。

1. セットアップ

「学習用財務会計」ソフトウェアのセットアップは、次の手順で行います。

(1) Microsoft Window95を起動します。

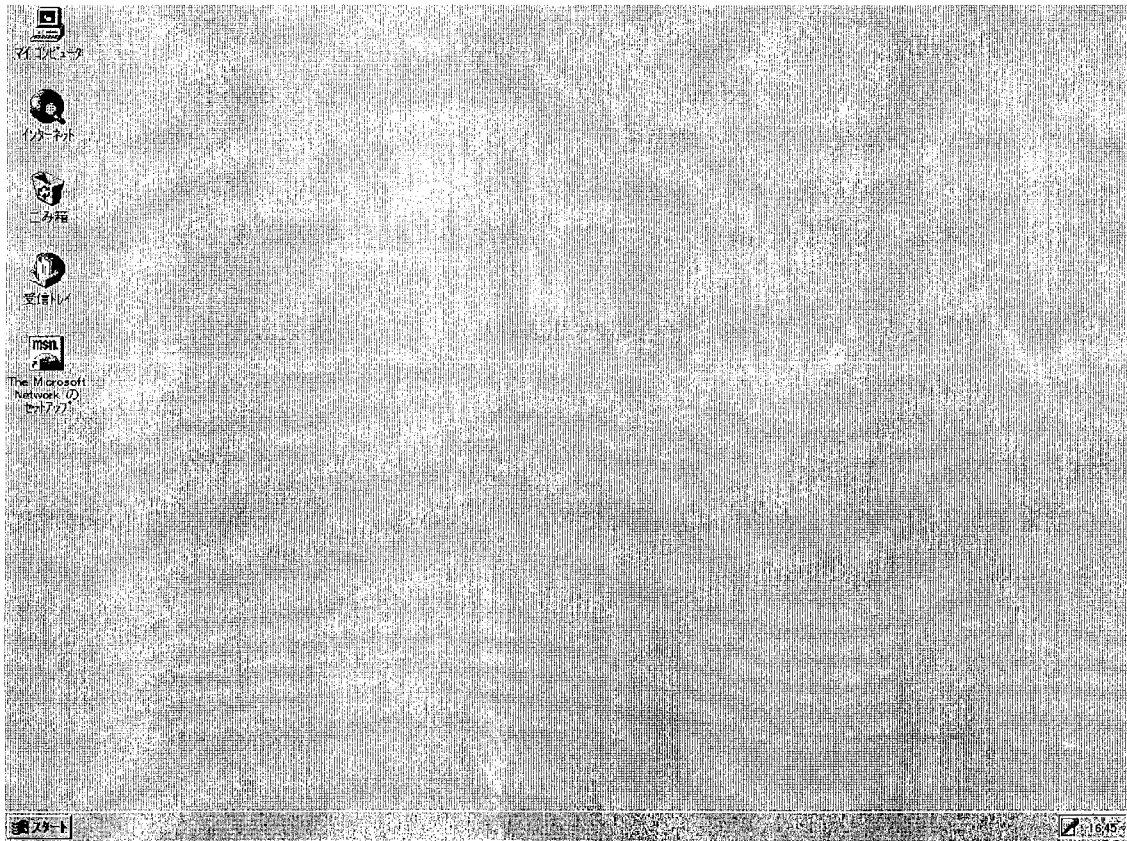


図6-1 Windows95 起動時の画面

(2) 「学習用財務会計」CD-ROMをセットします。

(3) スタートボタンをクリックし、その中の「ファイル名を指定して実行」をクリックします。

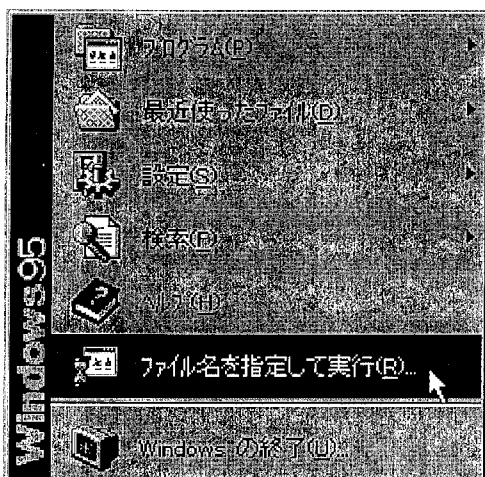
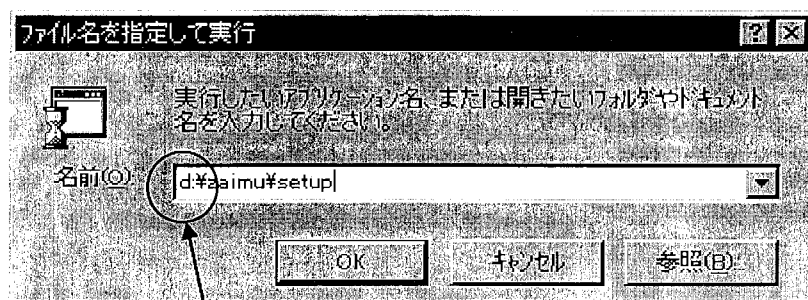


図6-2 ファイルを指定して実行



CD-ROMのドライブ名が入ります。

図6-3 名前を入力

○: ¥ZAIMU¥SETUP と入力したら(“○”とはCD-ROM ドライブ名)、**OK** ボタンをクリックします。

(4) セットアップ画面が出てましたら、**次へ** ボタンで進みます。



図6-4 セットアップ画面1

(5) 必要なファイルがコピーされます。

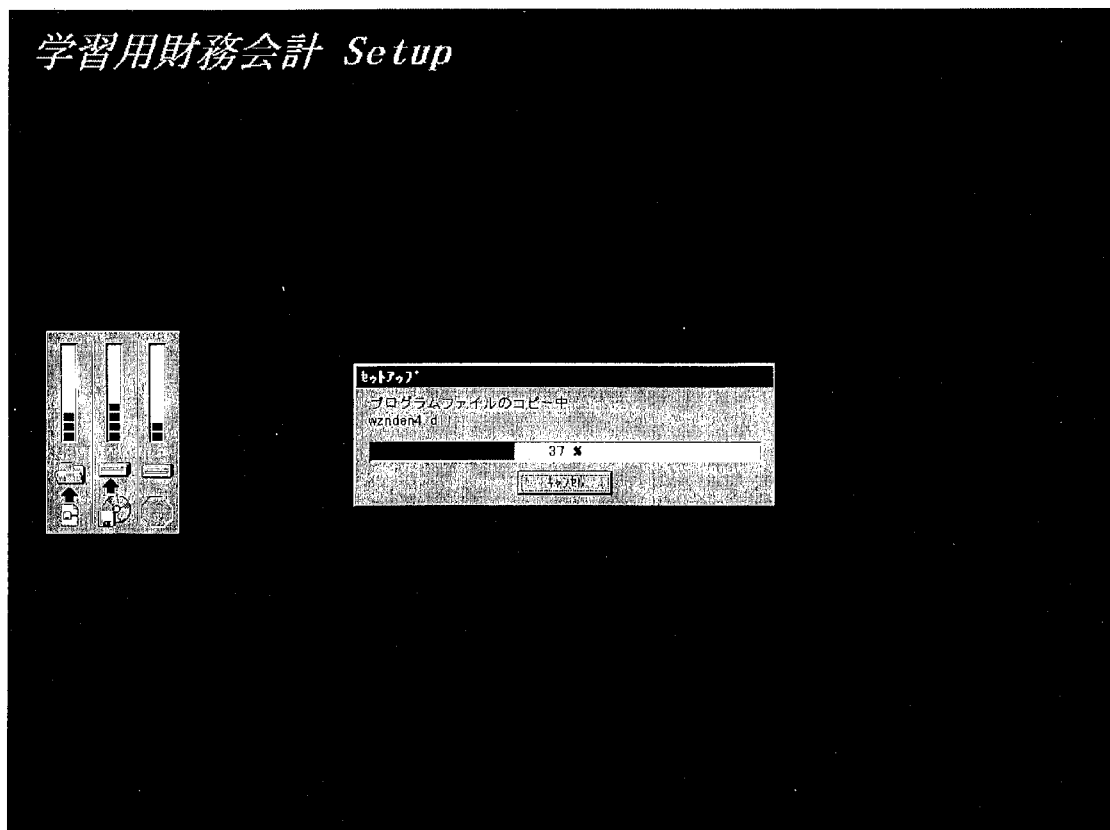


図6-5 ファイルコピー画面

- (6) 終了しましたら、**OK** ボタンをクリックします。

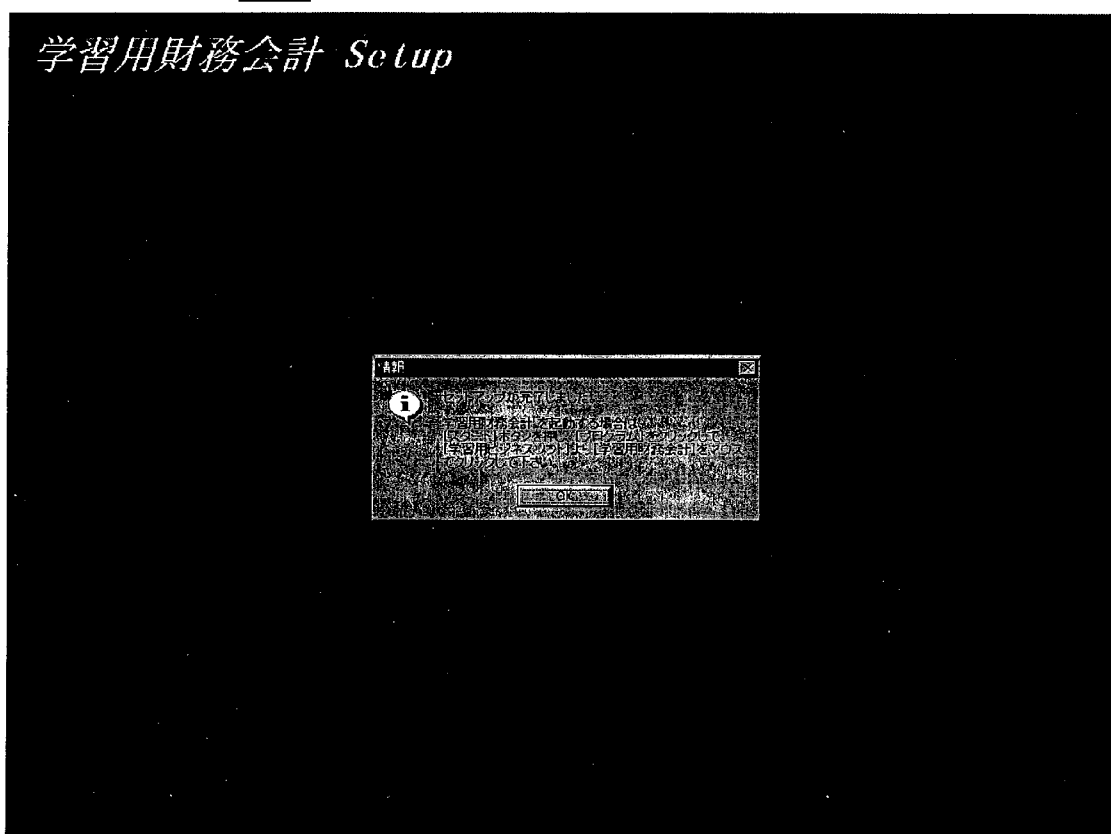


図6-6 セットアップ終了

- (7) デスクトップに「学習用財務会計」のアイコンが表示されますので、これをダブルクリックすると「学習財務会計」ソフトウェアを起動することができます。

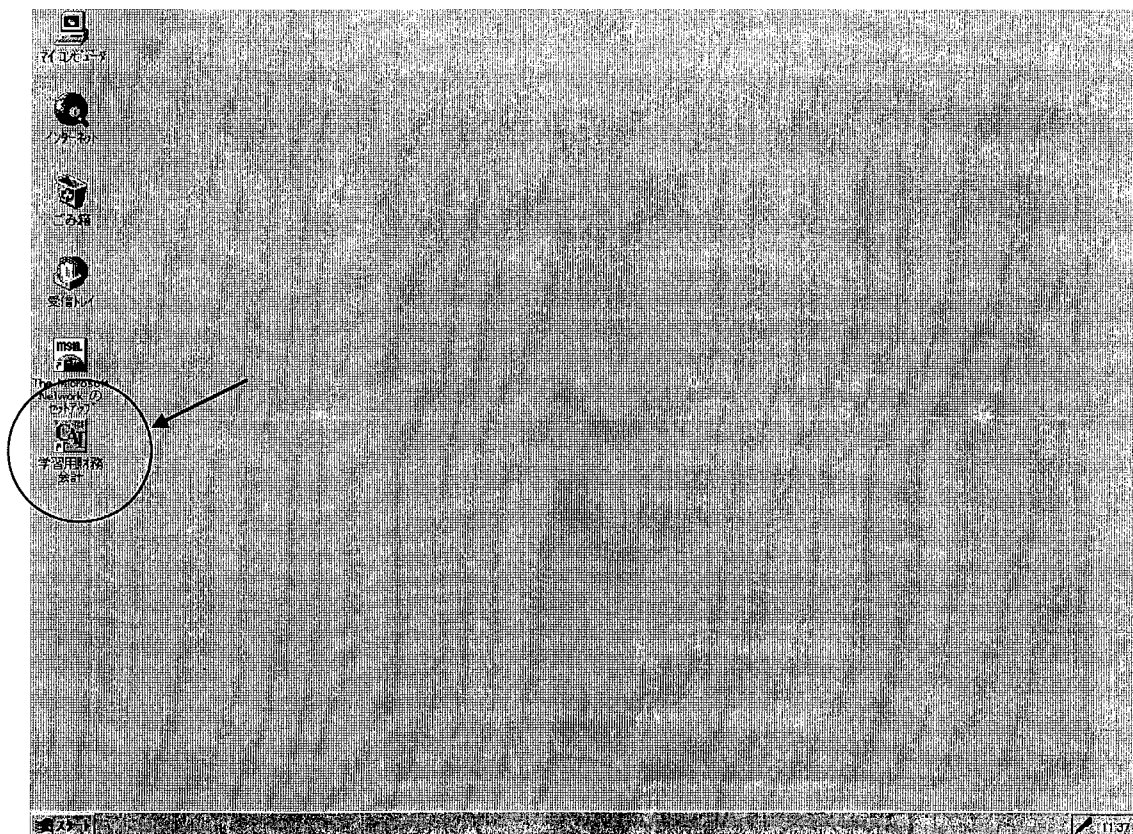


図6-7 ショートカットアイコン

2. 起動方法

「学習用財務会計」ソフトウェアの起動方法は、次の手順で行います。

- (1) セットアップ手順に沿って「学習用財務会計」ソフトウェアをセットアップした後、デスクトップ上の「学習用財務会計」というアイコンをダブルクリックします。

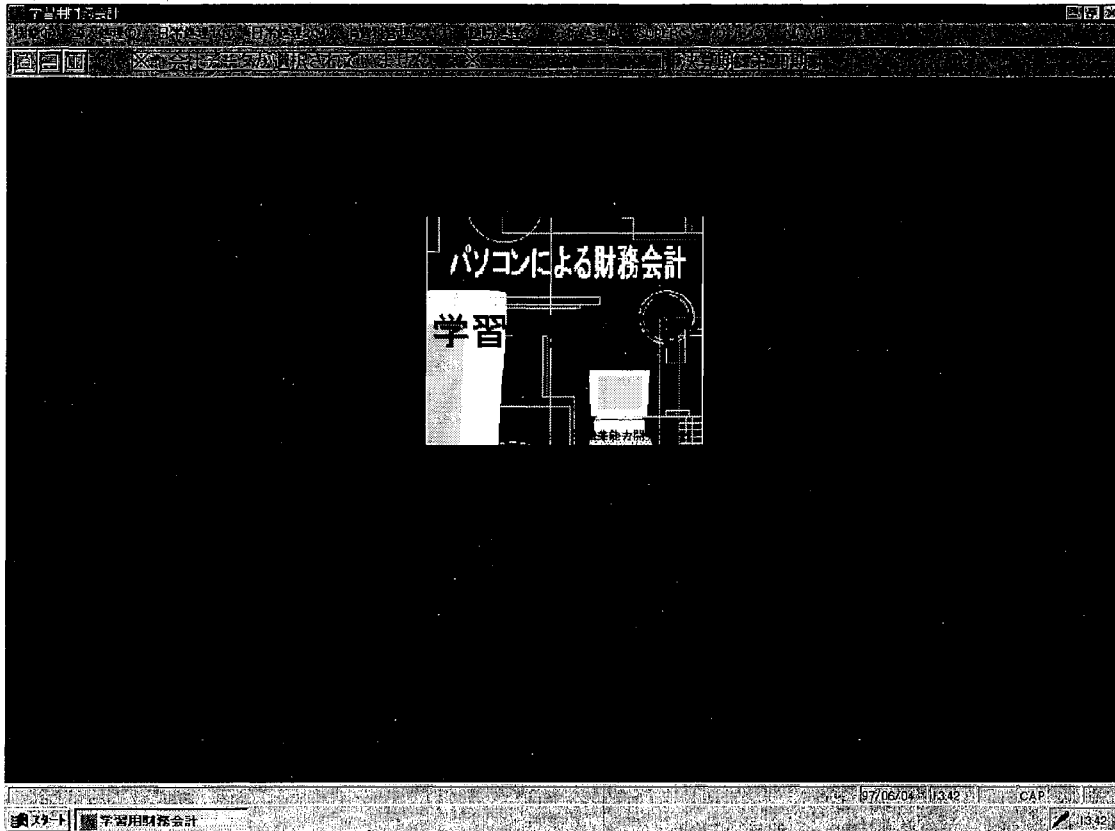


図6-8 タイトル画面

- (2) システム設定画面が表示されます。何も入力せずに **OK** ボタンをクリックして下さい。

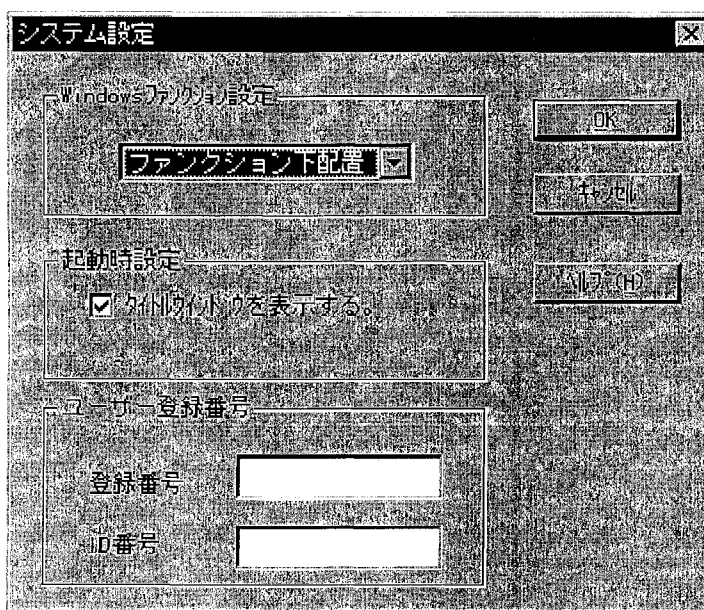


図6-9 システム設定

- (3) 新規データを作成する場合は、 ボタン、サンプルデータを読み込んで学習する場合は ボタンをクリックして下さい。

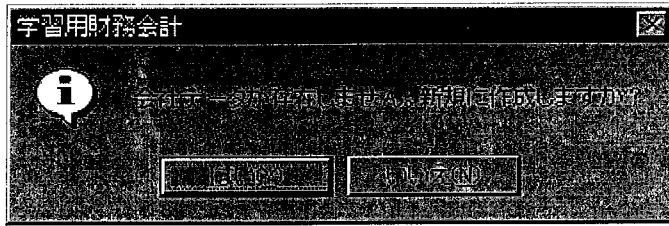


図6-10 新規データ作成

3. サンプルデータの読込

サンプルデータで「学習用財務会計」ソフトウェアを使用するには、まずサンプルデータを読み込む作業を行う必要があります。その手順はつぎのとおりです。

- (1) 「学習用財務会計」ソフトウェアが画面に起動している状態にしておきます。
- (2) メニューバーの [機能] をマウスでクリックして、[会社データ読込] をクリックします。

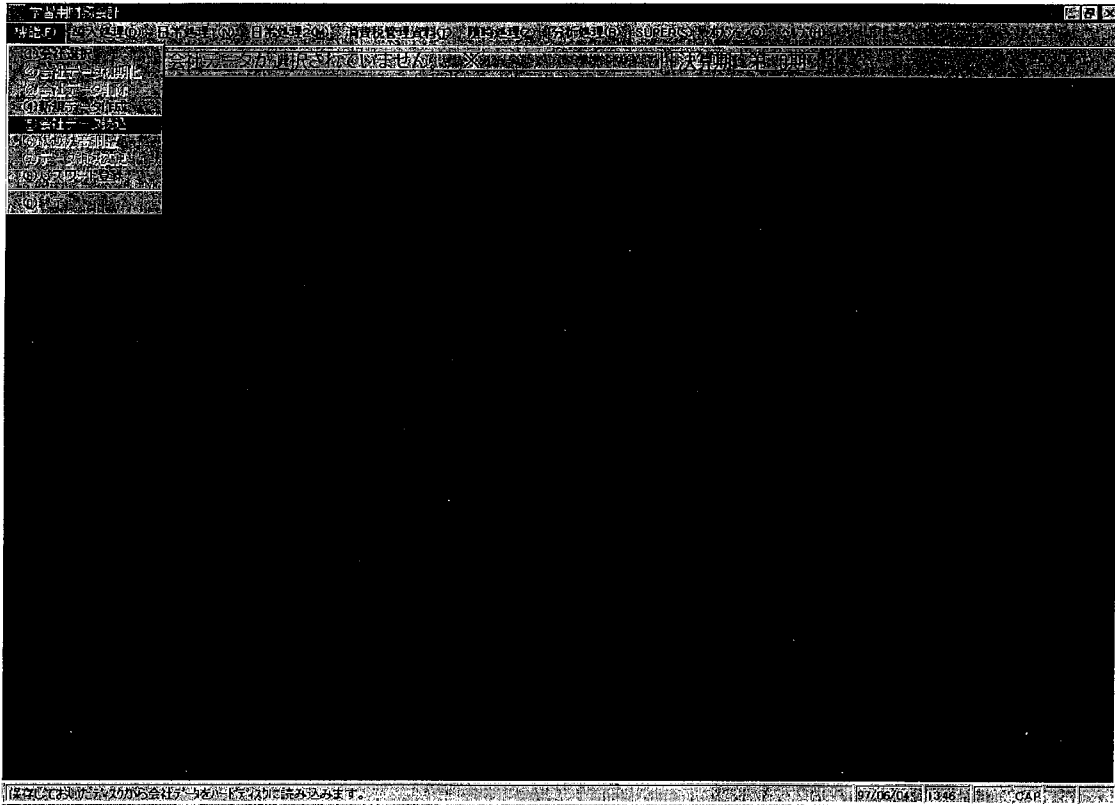


図6-11 会社データ読込メニュー

- (3) **参照** ボタンをクリックします。

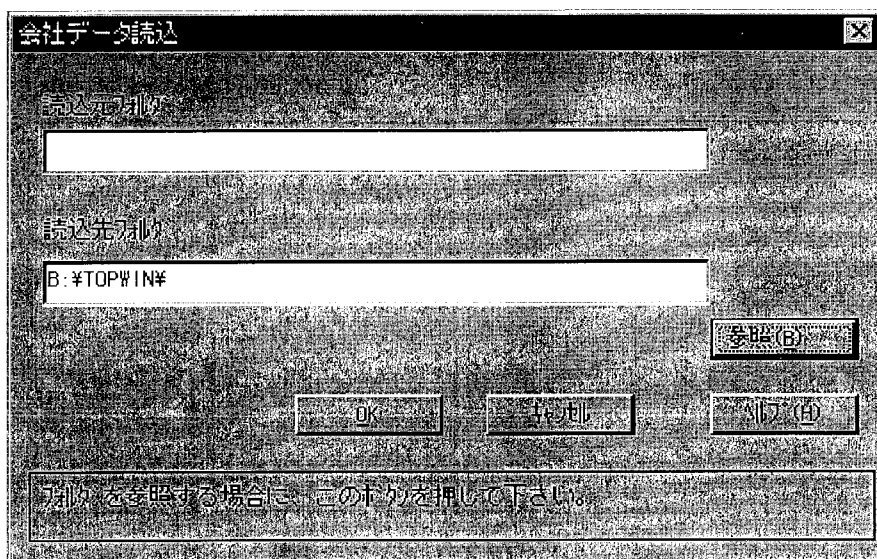


図 6 - 12 読込元フォルダ指定画面

- (4) フォルダ参照が表示されましたら、CD-ROM ドライブをダブルクリックします。

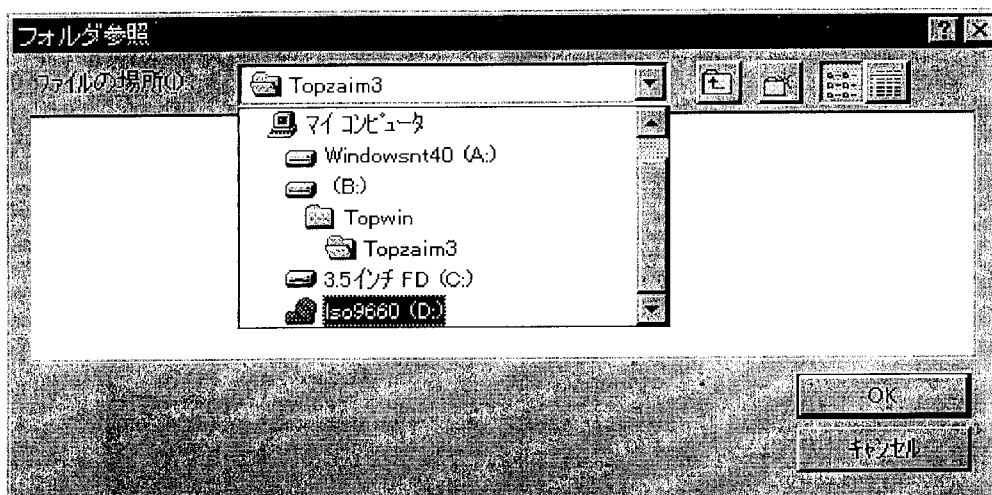


図 6 - 13 参照ボタンクリック後の画面

(5) DATフォルダをクリックし、**OK** ボタンをクリックします。

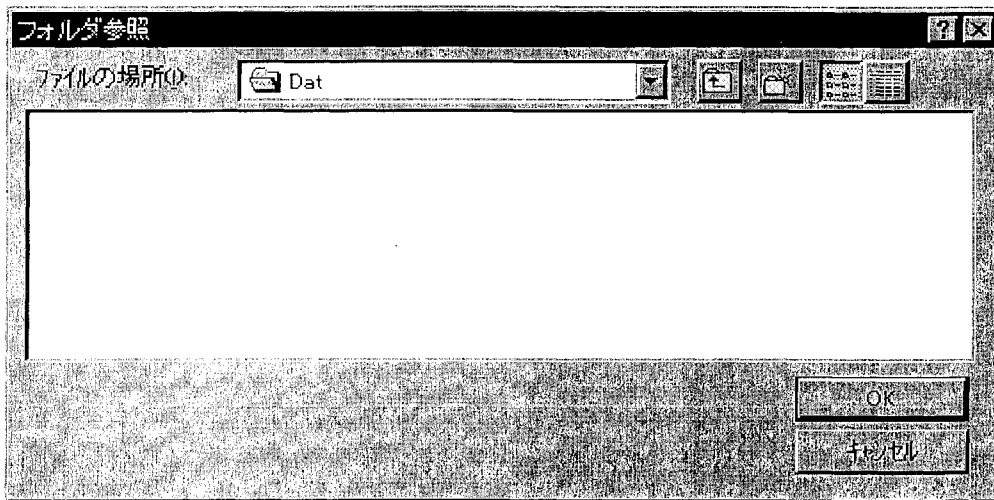


図6-14 DATフォルダの選択

(6) **OK** ボタンをクリックします。

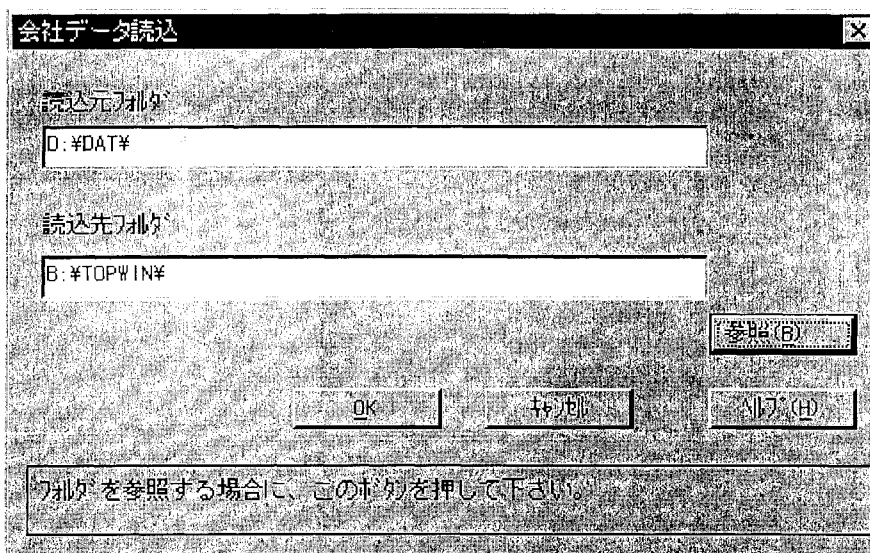


図6-15 DATフォルダ2

- (7) ボタンをクリックします。



図6-16 読込OK

- (8) 読込の作業中、その終了のパーセンテージが横棒グラフで表示されます。

- (9) 「データ読込処理を終了しました」というメッセージが表示されたら、 ボタンをクリックします。

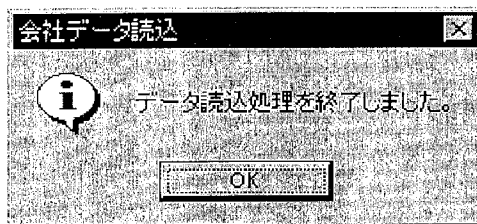


図6-17 読込終了

- (10) サンプルデータの読込作業が完了すると、サンプルデータの会社名「株式会社ハシモト」の名称が表示されます。

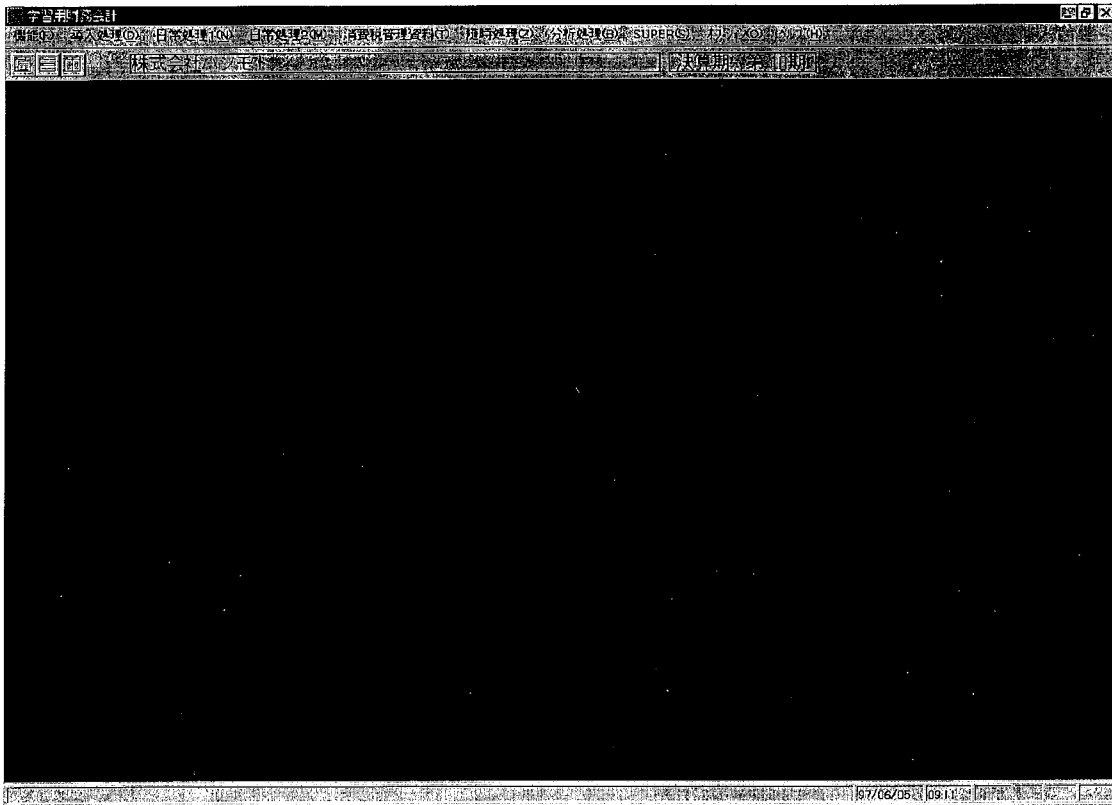


図6-18 読込完了画面

これでサンプルデータの読込方法についての説明をおわります。

4. 終了方法

終了方法は、学習用財務会計ソフトウェアのメニューバー「機能(F)」より「終了」選択したあとに、Microsoft Windows 95を終了させます。

5. 処理スペック

学習用財務会計ソフトウェアは、学習を目的としているので処理機能を制限しております。学習用財務会計の処理スペックを表6-1に示しました。

表6-1 処理スペック

総勘定科目数	1000科目
総勘定科目コード	3・4桁
補助科目数	1総勘定科目あたり2000件
補助科目コード	1～4桁
部門数	1000件
部門コード	1～4桁
1伝票あたりの仕訳行数	35行
固定摘要文字数	20文字
固定摘要コード	3桁
金額仕訳別	11桁
金額科目別	12桁
管理月数	14ヶ月